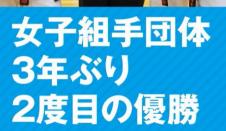
Student Activities

活躍した学生たち



長崎大学医学部保健学科の宮田美波さんは、ナガサキ・ユース代表団第2期生として国内でのワークショップ、ニューヨーク派遣時には国連本部で開かれた核軍縮・核不拡散の国際会議の傍聴や現地の日本人学校での授業などの活動を行いました。



空手部

長崎大学空手部が2014年11月、大阪府で開かれた「全国国公立大学選手権」の女子組手団体(3人制)で3年ぶり2度目の優勝を果たしました。32校の頂点に輝いた3人は、決勝までの全試合で相手に点を与えないストレート勝ち。教育学部4年の内山里奈さんが最優秀選手賞、同4年の高柳杏奈さんと同1年の柳川菜月さんが揃って優秀選手賞を獲得しました。

まちづくりの 分野で活躍

石嶺隼くん

環境科学部の石嶺隼さんは、大学でランドスケープデザインを学ぶ一方、市民団体のnull/長崎都市・景観研究所に所属し、まちづくりに関するイベントに関わりました。4年生だった2015年5月には、長崎大学とカリフォルニア大学バークレー校、長崎市の共同プロジェクトに参加。「デザインに対する姿勢や技術が刺激になった」と言います。今年4月、長崎大学大学院に進学。



ゴールキーパーが

優秀選手賞を獲得

長崎大学全学サッカー部は2015年6月、「第95回天皇

杯全日本サッカー選手権大会」の県代表をかけて行われた長崎県サッカー選手権大会決勝戦に進出しました。県

内に7つある大学生チームの代表として出場し、初戦で

MD長崎を2-0で撃破。決勝戦で三菱重工長崎に1-3

で敗れたものの健闘し、ゴールキーパーの秀総一郎選手

(多文化社会学部2年)が優秀選手賞を獲得しました。

全学サッカー部

2014年に行われた島原学生駅伝に長崎大学

男子が出場、5位と健闘しました。4年の松尾郁

哉主将は「最高のレース。みんなで支えあって走ることができた。部員に感謝したい」と笑顔を見